

2024年12月2日

株式会社NTTドコモ

株式会社Relic

別紙1

「MetaMe SQUAD」概要

1. 概要

「MetaMe SQUAD」は、「MetaMe」に搭載するドコモ独自のメタコミュニケーション技術を提供し、参加企業や団体のメタバースサービスの開発やサービス提供などの支援を行うプログラムです。ドコモが「MetaMe SQUAD」の運営を行い、多様な参加企業などとのコミュニティを形成し、新しい価値創造をめざします。

2. 提供内容

「MetaMe SQUAD」に参加する企業や団体（以下、パートナー）に提供する内容は以下です。

提供内容	具体的な内容	活用例
メタコミュニケーション技術の提供	MetaMeに搭載する独自技術の仕様に関する情報提供 1. 多人数接続技術 2. 価値観理解技術 3. 行動変容技術 4. LLMを用いたアバター開発	・ MetaMe上で多人数ならではの賑わいや熱量を活かしたイベントをバーチャル空間での企画開催
パートナー活動支援	パートナーの活動を円滑にするためのツールなどの提供 1. サービス販売に関する資料またはツールおよびドキュメント 2. メタコミュニケーション技術を利活用可能な開発ツールおよびドキュメント	・ MetaMe標準に提供可能な機能や体験内容を記載する標準提案書を活用し、サービスの企画販売 ・ バーチャル空間開発の専門技術者によるツール利活用にかかるサポート
パートナーセッション	パートナー間のリレーション強化にかかる活動情報の提供 1. MetaMeサービスの	・ パートナー間での協創による新規事業開発およびビジネス拡大

	<p>事業に関する情報</p> <p>2. SQUADパートナーへのノウハウの展開</p> <p>3. パートナー間の交流の場の提供</p>	
--	--	--

3. 提供開始日

2024年12月2日 (月)

4. 受付・問い合わせ窓口

MetaMeパートナー向けサイト

<https://partner.metame.ne.jp/contact>

5. 参加を予定している企業・団体名

1. 株式会社アーリーワークス

2. アクセンチュア株式会社

3. 株式会社アンナプルナ

4. Indigames Inc.

5. 株式会社Indie-us Games

6. 株式会社AI Booster

7. 株式会社NTTコノキュー

8. 株式会社NTTデータ

9. 株式会社NTTデータMSE

10. NTTテクノクロス株式会社

11. 株式会社NTT Digital

12. 株式会社クロノゲート

13. GUILD株式会社

14. 株式会社360Channel

15. 株式会社ショウワクリエイト

16. 株式会社セック

17. 株式会社GClue

18. 株式会社Zrek

19. 株式会社調和技研

20. 株式会社Diarkis

21. ネオス株式会社

22. 株式会社 PKSHA Technology

23. 株式会社モフ

※プログラム参加について社名公表に同意いただいた企業・団体のみ掲載しております。

別紙2

「MetaMeパッケージ」概要

1. 概要

「MetaMeパッケージ」はMetaMe上で新たなサービスやイベントをパートナーやユーザーと企画する際に活用できる、4種の「多人数接続イベント」、「謎解き」、「対話型AI」、「NFT販売」をそれぞれパッケージ化し提供するものです。サービス事業者、システムインテグレータ、クリエイタにこれらのパッケージを活用いただくことで、手軽にメタコミュニケーション技術を採用したビジネスの展開が可能となります。

2 . 提供内容

(1) 「MetaMeパッケージ」一覧

以下、4種のサービスをそれぞれパッケージ化し販売します。

サービス内容	具体的な内容	提供料金（税別）
① 多人数接続 イベント	<サービス内容> ユーザーがアバターに扮してバーチャルイベントに参加することで、特別な共有体験を実現できます。 <パッケージ内容> イベント実施空間の提供が含まれます。追加オプションとして撮影スタッフの派遣、空間デザインの変更も可能です。	1イベント 65万円～
② 謎解き	<サービス内容> リアルイベント会場とMetaMeのバーチャル会場を融合して、「謎解き」イベントが開催できます。 <パッケージ内容> 謎解きイベントの企画、特設HPの製作、MetaMe空間での謎の製作、リアル会場での謎解きイベントの運営が含まれます。	別途お見積り
③ 対話型AI	<サービス内容> 生成AIを活用したAIアバターとの対話により、ユーザーの潜在意識を引き出し、対話	初期費用150万円～ 月額25万円～

	<p>ログを取得・分析することでマーケティング活動に活用できます。</p> <p><パッケージ内容></p> <p>ご要望に合わせた特徴を持つAIアバターの開発（音声およびテキストでの会話、声色、性格の設定、アバターのデザインが含まれます）、対話ログの抽出及びレポーティングが可能です。</p>	
④ NFT販売	<p><サービス内容> MetaMe NFTマーケットプレイスを利用し、ユーティリティを付与したNFTアイテムを出品することで、顧客に特別な体験を提供することができます。</p> <p><パッケージ内容></p> <p>NFTの製作、NFTマーケットプレイスへのNFTの出品が含まれます。</p>	別途お見積り

(2) 「MetaMe パッケージ」サービス詳細

① 多人数接続イベント

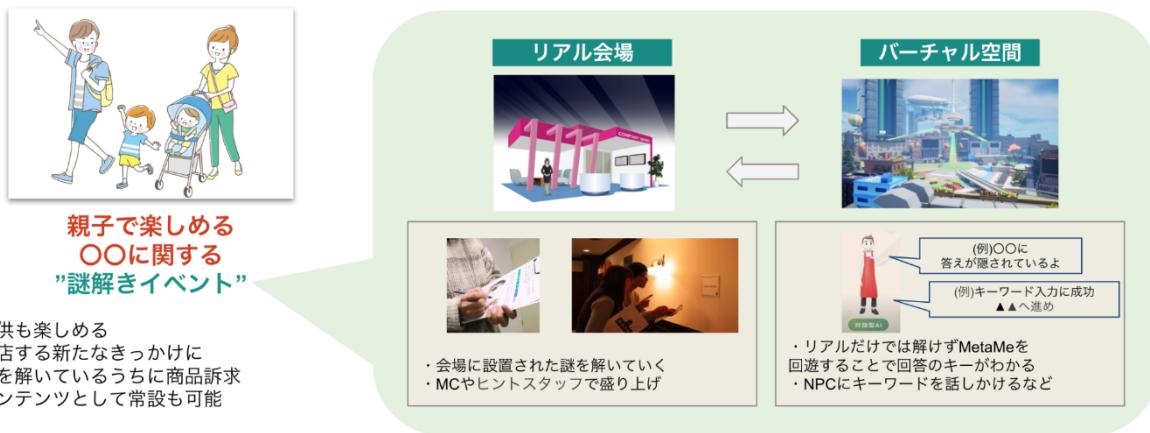
ドコモが独自に開発した多人数同時接続が可能なクラウドレンダリング^{※9}により、従来のように一定のユーザー母数により分割された空間を提供するのではなく、1つの仮想空間内に多くのユーザーを収容し、かつその集団の中の一人として動く技術を組み合わせることで、多くのユーザーが同一環境で活動できる体験を実現しています。

専用アプリや大容量データの読み込みを必要とせずに、バーチャルイベントに大勢で集結し、思い思いの表現での体験を共有することで、高揚感や楽しさが膨らむ空間コミュニケーションを実現します。例えばアーティストの呼びかけに合わせて参加者が空間を駆け回って盛り上げるような体験も可能です。



② 謎解き

リアルイベント会場とMetaMeのバーチャル会場を融合し、「謎解き」をエッセンスとして加えることで、新しい来場動機を創出します。ユーザー自身が謎を解いていく体験を通して、イベントコンテンツに対する更なる理解とファン化、さらにデジタル顧客接点の構築が可能です。謎の制作、イベント企画/運営をワンパッケージで提供可能です。



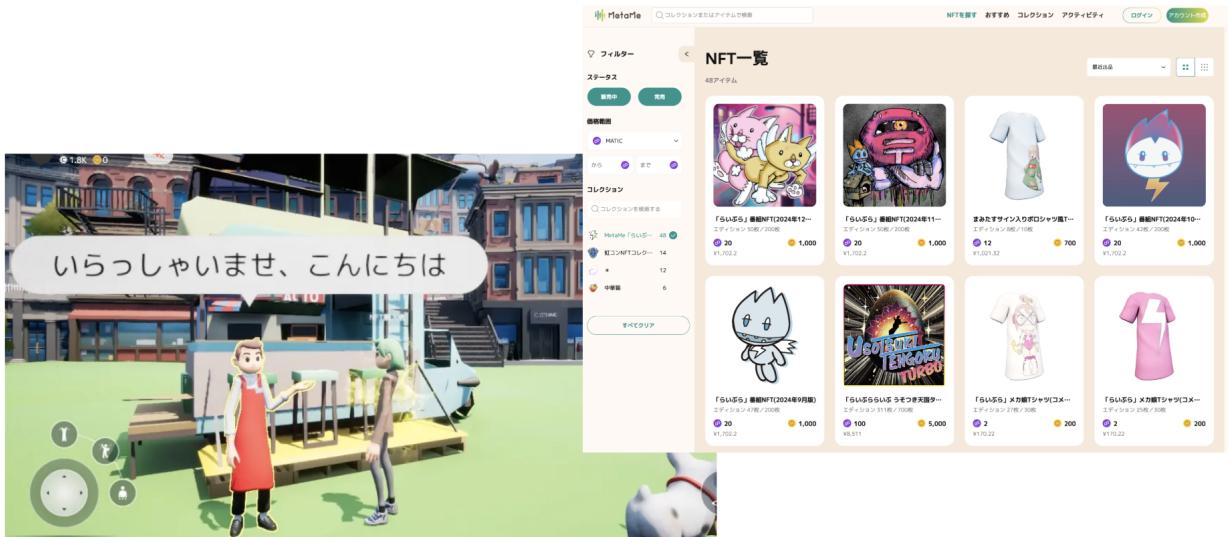
③ 対話型AI

個人の特徴を的確に再現し、3Dアバターとして対話可能なオリジナルキャラクターを生成することで、顧客との新たな接点を生み出します。また、LLMを使って、あたかも人と人との自然な会話ができるAIアバターを利用し、会話する利用者の本心を引き出すことにより、パーソナライズされたマーケティングツールとして活用することも可能です。



④ NFT販売

MetaMeで提供するNFTマーケットプレイス^{※10}を活用し、特別感のある体験をお届けできるユーティリティを付加したNFTを創作し、新しい顧客体験として提供することが可能です。



3. 提供開始日

2024年12月2日 (月)

4. 受付・問い合わせ窓口

MetaMeパートナー向けLP

<https://partner.metame.ne.jp/contact>

※9 「クラウドレンダリング」は、映像や画像処理をクラウド上で行う技術です。

※10 「NFTマーケットプレイス」とは、NFTを販売することができる場所です。

参考

「MetaMe」概要



1. サービス概要

「MetaMe」はドコモが開発し、日本企業の新規事業開発やイノベーション創出を支援する事業共創カンパニーであるRelicが「オープンイノベーション事業」の一環として、大企業の新規事業創出を加速するインキュベーションパートナー・プラットフォーム「DUALii（デュアリー）」を活用し、運営するメタコミュニケーションサービスです。2023年2月よりサービスを開始しました。

法人企業ならびに地方自治体との取り組みとして、QVCジャパンとバーチャルショッピング空間としてお楽しみいただける「メタバースQVCお買い物PLAZA」を期間限定で公開し、新しいショッピング体験を創出、また地域ならではの特色を紹介する施策として「北海道コミュニティワールド」、「白川郷コミュニティワールド」を提供しています。

また、MetaMeの共通体験としてコミュニケーションの中心となる「はじまりの広場」をはじめ、バーチャル番組やVTuberなどのさまざまな配信を楽しめる「MetaMe生放送」、南国リゾートの雰囲気の中で他のユーザーとさまざまなゲーム対戦ができる「IUG-Resort」、ユーザー1人1人に与えられる専用空間「Home」など、たくさんの空間が存在しており、他のユーザーとのコミュニケーションを通じて、“私らしさ”を育むことができます。また、MetaMeの世界には、自分のパートナーとなる「ウィズミー」の他、アニメキャラクターや占い師などの多種多様なAIアバターが存在しており、コミュニケーションを楽しむことができます。MetaMeのNFTマーケットプレイス^{※11}では、MetaMeのバーチャル空間で利用できる様々なコンテンツがNFTとして販売されており、例えば、限定数のTシャツNFTをアバターに着せて、推しのVTuberを応援したりすることができます。

2. 「MetaMe」公式サイト

URL : <https://official.metame.ne.jp/>

3.ご利用方法

「MetaMe」公式サイトにアクセスし、サイト内の案内に従いご利用ください。

4.共通体験にかかる利用料金

基本無料

ただし、サービスのご利用には別途パケット通信料がかかります。

また、サービス内で使用する通貨「メタモ」の購入は有料となります。

※11 「NFTマーケットプレイス」とは、NFTを販売することができる場所です。